



コスト削減の新兵器

竹割・突出式坑門 外型枠

ポータルアウトフォーム

コスト削減

工期短縮

環境にやさしい



テクノプロ株式会社

意匠登録:1149301, 1186961

特許出願中:坑門用外型枠各部材

NETIS登録:KK-020013

時代の主流は、 竹割・突出式坑門。

トンネル坑門の主流である竹割型坑門。

ドライバーの安全走行と景観に最も配慮されたこの形式は、今後のトンネル工事に益々採用される事でしょう。

ポータルアウトフォームは、竹割型坑門工事の強力な味方になり、工期を大幅に短縮し、工費を削減します。

特長

1. 型枠材は工場出荷時に、支保工材と型枠材を設計寸法に合わせて、接合されてユニット化しています。
2. ユニットの形状は、トラック輸送を考慮して(幅2.3m、長さ6.0~8.0m)の長方形となっています。
3. クラウン部コンクリートの品質向上の目的で、オープンな開口部面積は極力小さくし、コンクリート打設窓を多くしました。コンクリート中のブリージング水・エアを抜くφ10mmの排除孔を設けました。
4. ユニット組立て時、左右ユニットと頂部ユニットの接合部に、ボルト締付け用の仮設定場が装備されています。



左右ユニット据付



左右ユニット据付

左右ユニット
据付

頂部ユニ
据付

外型枠
ユニット搬入

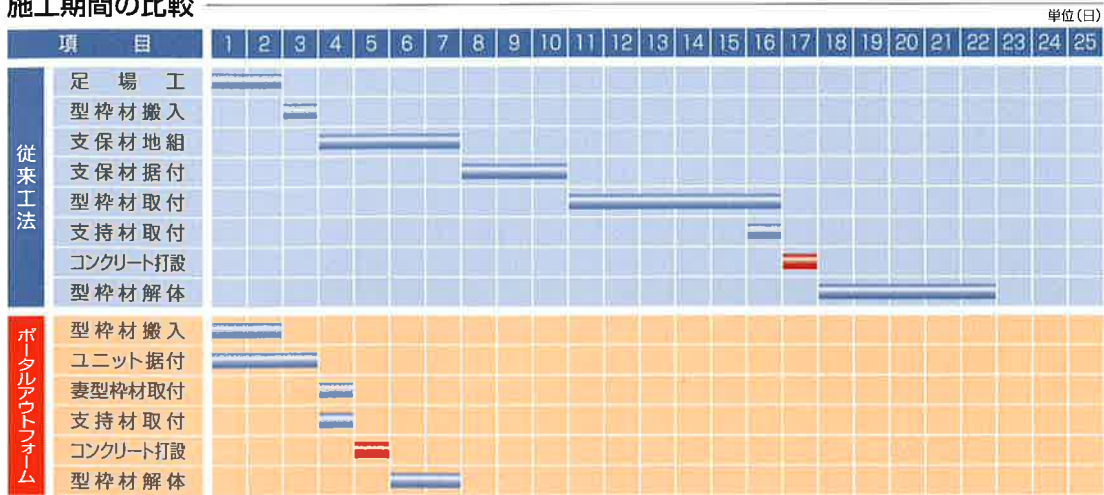
頂部ユニット据付



施工フロー

- 今までの工法に比べて、1/3程度の工期で済みます。
- 鋼製型枠と支保工が一体のため、組立てるだけでOK。現場での型枠の取付、調整が容易です。
- 組立は、クレーン車のみで可能。コンクリート打設までに要する日数を大幅に短縮します。
- 木製型枠をほとんど使用しないので、建設副産物の発生を極力抑えることが可能。
地球にやさしい工法です。
- 埋設スペーサーを入れる事により、パイプサポート及びセパレーターなしで施工可能。

施工期間の比較



ユニット解体

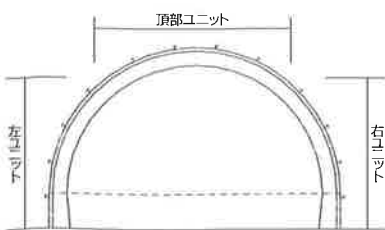
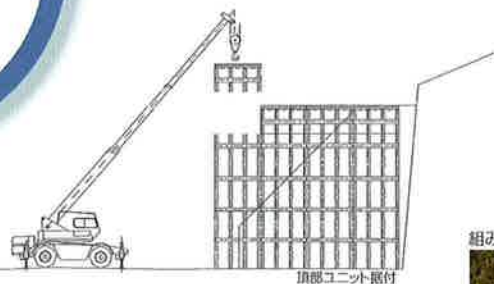
妻型枠設置

コンクリート
打設

ユニット
据付



組み立て完了



コスト削減の切り札



設計・製作・企画・販売

テクノプロ株式会社

〒673-0893 明石市材木町4番18号
TEL. 078-913-2385 FAX. 078-913-2386
E-mail :techno@pop11.odn.ne.jp
<http://www2.odn.ne.jp/techno>

■ 販売代理店